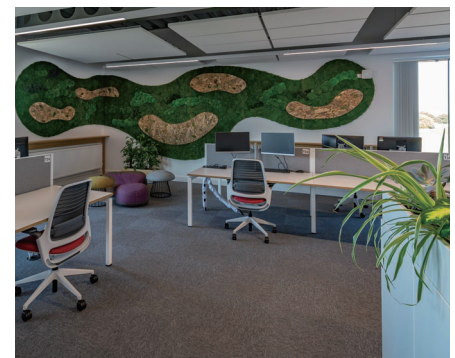


英国のイースト・アングリアン航空救急に 仮眠や休憩に利用できるスリープカプセルを導入

英国にあるイースト・アングリアン航空救急 (East Anglian Air Ambulance) は、医師や救命救急士を地域全体に迅速に配置することで、人命救助に貢献している慈善団体です。

このたび、コトブキシーティングのグループ会社であるオーディエンス・システムズ株式会社 (Audience Systems Ltd) により、医師や救急隊員だけでなく、パイロットの休憩スペースとしても利用できる、乗組員全員のためのスリープカプセルが導入されました。わずか 4.1×3.6 メートルの部屋に設置されたこのカプセルは、主に深夜 1 時頃からの夜勤時に休息するために使用され、好評を得ています。



撮影：Sarah Toon

英国の救急の現場でも活用されている、日本発のスリープカプセル。

日本の消防署や病院の当直室、空港・鉄道・バスなどの交通機関の仮眠室でも、プライバシーの確保や快適に休息できる環境の見直しのため、導入が進んでいます。

問い合わせ先

取材・掲載について

広報企画部 朝倉 (あさくら) TEL. 03-5280-5399

製品の購入・相談について

スリープカプセルビジネスユニット 堀地 (ほりち) TEL.03-5280-5606

問い合わせフォーム

<https://www.kotobuki-seating.co.jp/contact/>